別記様式第１号

書類の記入日を入れてください。

令和●年●月●日

一般社団法人 次代の農と食をつくる会
代表理事　千葉 康伸　様

所在地　●●県●●市●●
（法人であれば法人名）　●●●農園
事業実施者名　有機　太郎

令和７年度有機農業新規参入促進事業
（有機JAS制度に関する研修の受講等の支援）に係る
事業実施計画の承認及び交付申請について

令和７年度において、下記のとおり事業を実施したいので、有機農業新規参入促進事業（有機JAS制度に関する研修の受講等の支援）実施要領（令和７年６月２日通知。以下「実施要領」という。）第５の１の（２）の規定に基づき、事業実施計画を承認申請するとともに、補助金の交付を申請する。

記

１　事業の内容
別添事業実施計画のとおり

注をご確認ください。

見積等の金額を記入してください。

２　事業に要する経費及び負担区分

事業の内容	事業費 税込	税抜 うち 国庫補助金	備考
（１）有機ＪＡＳ講習会の受講	11,000円	10,000円	減額した額1,000円
（２）ほ場実地検査の受検	120,000円	90,000円	含税額
合　　計	131,000円	100,000円	

注：　備考欄には仕入に係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「減額した金額○○

事業費のうち、本事業での請求予定金額を記入してください。
上限：（１）30,000円（２）90,000円

円」を、同税額がない場合は「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

※消費税は原則自己負担(要領第６の２)となりますので、国庫補助金(=補助金)からは減額下さい。

実地検査の交通費等概算額が含まれる場合には、備考欄に「含税額」と記載し、実績報告時に合わせて修正下さい。

３　事業完了予定年月日

令和●年●月●日

令和８年２月２７日までに事業完了とすること。
※事業の完了とは、実績報告書類(領収書等含め)を提出できる日付のことを指します。**実施日ではないのでご注意ください。**

４　添付資料

令和７年度有機農業新規参入促進事業（有機JAS制度に関する研修の受講等の支援）事業実施計画書

別添（別記様式第１号関係）のことです。以降次ページ以降参照ください。

別添　（別記様式第１号関係）

令和７年度有機農業新規参入促進事業（有機JAS制度に関する研修の受講等の支援）
事業実施計画書

１．事業実施農業者の概要

（１）事業実施農業者氏名（法人の場合は、法人名を記入）

ふりがな	ゆうき　たろう
事業実施農業者氏名	有機　太郎
法人名	●●農園

（２）連絡先

住所	〒XXX-XXXX ●●県●●市●●
電話番号	XXX-XXXX-XXXX
Mail	Organic@yuuki.co.jp

（３）経営概要

栽培面積(a)	●a	うち有機農業の面積(a)	●a
栽培品目	（主な品目３つ以内） ●●●、▲▲▲、■■■		

２．事業実施要件等の確認

（１）　以下の①、②であることを約束する場合は、右の四角にチェックを入れること。

①　営農の一部若しくは全部において国際水準の有機農業※に取り組んで５年以内である、又は今後取り組むことを予定していること。 ※国際水準の有機農業とは… 有機農産物の日本農林規格（平成 17 年10 月 27 日付け農林水産省告示第 1605 号）第4 条の基準を満たす生産方法	☑
②　過去に有機ＪＡＳ認証取得のためのほ場実地検査を受けていない。	☑

内容を確認後、チェックを入れてください。

（２）以下の①、②について右欄に時期を記載すること。

①　国際水準の有機農業を開始した時期（※国際水準の有機農業を開始している場合のみ回答）	令和●年●月
②　有機ＪＡＳ認証を取得する予定の時期	令和●年●月

（３）以下の①、②について同意する場合は、右の四角にチェックを入れること。

①　本事業期間中または終了後、有機ＪＡＳ認証を取得し、継続する意向がある。	☑
②　弊社が行う本事業に関わるアンケート調査や２０２５年度以降に行う有機ＪＡＳ認証取得状況調査に協力する。	☑

内容を確認後、チェックを入れてください。

３．事業の内容

（１）有機ＪＡＳ講習会の受講

実施年月日	講習会を開催する認証機関名	受講者の氏名（法人の場合は役職も記入）
令和●年●月	●●認証協議会	有機　太郎（代表取締役）
令和●年●月	●●認証協議会	有機　次郎（生産行程管理責任者）
令和●年●月	●●認証協議会	有機　三郎（格付責任者）

注：法人の場合は、受講者の氏名欄に、法人内の責任者であることがわかる役職（代表者、生産行程管理責任者等）等を記入すること。

1経営体当たり最大3名まで補助の対象です。

（２）ほ場実地検査の受検

実施年月日	検査を依頼する認証機関名	検査を受けるほ場面積（a）	検査を受ける当該ほ場の栽培品目（主な品目３つ以内）
令和●年●月	●●認証協議会	●a	●●●、▲▲▲

別記様式第１号 第２項と同様の内容を記載ください。

４．事業実施経費

見積等の金額を記入してください。

事業の内容	事業費 税込	うち 国庫補助金 税抜	備考 税額
（１）有機ＪＡＳ講習会の受講	11,000円	10,000円	減額した額1,000円
（２）ほ場実地検査の受検	120,000円	90,000円	含税額
合　　計	131,000円	100,000円	

事業費のうち、本事業での請求予定金額を記入してください。

上限：（１）30,000円（２）90,000円

５．振込先口座の情報

フリガナ	ユウキ　タロウ
口座名義	有機　太郎
金融機関名	●●　農協　　●●　支店
口座種別	普通
口座番号	XXXXXXX　（口座番号は7桁で記載） 口座番号が7桁未満の場合:7桁未満の口座番号は、頭に「0」を付けて7桁に合わせる。 口座番号が7桁以上の場合:7桁以上の場合は、下7桁を使用

添付したものにチェックを入れてください。

６．添付資料（チェックリスト）

資料の種類	添付
事業費の根拠となる資料	
①有機ＪＡＳ講習会受講料	☑
②ほ場実地検査受検料	☑
振込先口座情報を確認できる資料	☑

注：　添付した資料には、添付欄にチェックを入れること。

事業費の根拠となる資料として、当該認証機関による見積書または料金表のコピー等を添付すること。

振込先口座情報を確認できる資料については、振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号等が確認できる預金通帳のページのコピーを添付すること。